

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【140】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目10	情報公開・個人情報保護事務			
予算区分	款	02	総務費	所属	総務課
	項	01	総務管理費		
	目	03	文書広報費	連絡先	0594-24-1136
	細目	001	文書費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
情報公開請求者 (何人でも) 個人情報開示請求者	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ○ ある ● ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	理由
○情報公開・個人情報保護、情報公開室に関する事務を行う。 ・職員研修の実施、参加 ・情報公開室での窓口対応 ・情報公開、個人情報保護に関する相談 ○情報公開・個人情報保護審査会に関する事務を行う。 ①情報開示決定等について、不服申立てがあった場合は、当該不服申立てが明らかに不適法であるときを除き、審査会に諮問 ②審査会から不服申立てについての答申があったときは、当該不服申立てに対する決定をし、その結果を不服申立人等に通知する。	制度の特性上、民間関与が考えられるとは考えにくい。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
情報公開…情報の共有化により市民の知る権利を保障し市政運営の公正の確保、透明性の向上を図る。 個人情報…自己の情報を開示・訂正する権利を明らかにし、個人の権利利益の保護を図るとともに市政に対する信頼を確保する。	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初	
対象指標	情報公開室における情報提供利用者数	人	1,912	1,409	1,415	1,579	
	活動指標						
活動指標	開示請求件数 (情報公開、個人情報)	件	828	839	857	841	
	情報公開・個人情報保護審査会開催回数	回	9	7	7	8	
成果指標	開示請求に対して開示等の決定を行った割合	%	目標値 100.0 実績値 100.0	100.0 100.0	100.0 100.0	100.0	
	不服申立てに対して審査会に答申を求めた件数	件	目標値 4 実績値 19	4 23	4 7	4	
投入コスト	事業費計		1,812	1,750	794	958	
	財源内訳	国支出金	千円				0
		県支出金					0
		地方債					0
		その他		625	468	468	360
		一般財源		1,187	1,282	326	598
	所要人員 (正職員)	人工	0.74	0.74	1.20		
所要人員 (嘱託再任用)	人工	0.65	0.80	0.80			
人件費合計	千円	7,362	8,044	10,923			

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充
- 休止廃止
- 現状維持
- 見直し
- 縮小

より一層市政の透明性の向上を図るとともに、情報公開マニュアル等を充実させ職員への啓発を行っていく。